

六角川水系川添川 総合流域防災事業

事業目的

- 流下能力不足による浸水被害が発生
平成2年7月洪水
浸水戸数 593戸(床上浸水125戸、
床下浸水468戸)
- 浸水被害の軽減を図る
 - 流路是正、狭窄部解消を実施
 - 治水安全度の向上を図る計画流量 $100\text{m}^3/\text{s}$
計画治水安全度 1/50

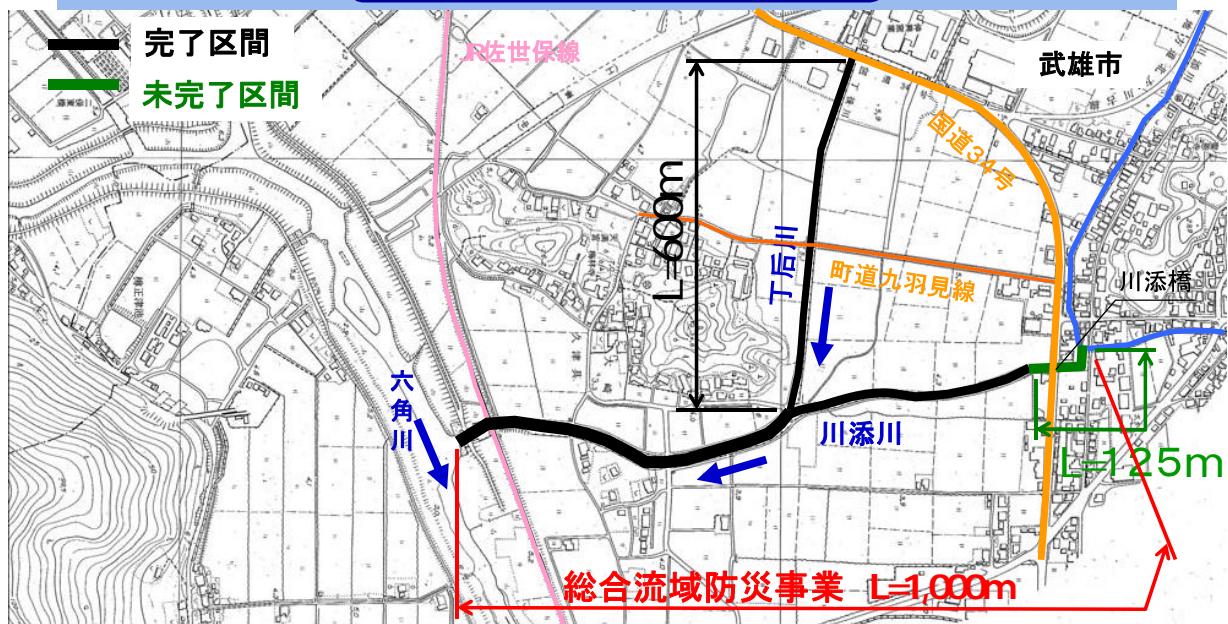
川添川総合流域防災事業 着手年:昭和54年度
事業地:武雄市



○事業概要

- ・全体事業費 2,230百万円
- ・事業期間 S54~H31
- ・改修延長 1,600m
- ・計画流量 $100\text{m}^3/\text{s}$
- ・計画治水安全度 1/50
- ・掘削・護岸、樋管8基、橋梁7基、堰3基
- ・費用対効果 1.3

川添川 周辺図



○事業進捗状況

- ・川添橋(国道34号橋)下流地点までの改修が完了している。
- ・H24年度末進捗率 87%(事業費ベース)
- ・年平均進捗率 2.6%

費用対効果 B/C

総費用額C: 治水施設の整備及び施設完成後50年間の維持管理に要する総費用

総便益額B: 治水施設整備によってもたらされる施設完成後50年までの総便益額 (被害軽減額)

(総費用額C及び総便益額Bをそれぞれ現在価値化し比較する)

総費用C: 6, 239百万円

総便益B: 8, 320百万円

内訳・一般資産被害(家屋、家庭用品、事業所資産、農漁家資産)	2, 747百万円
・農作物被害(水稻、畑作物)	352百万円
・公共土木施設等災害被害(道路、橋梁、農地等)	4, 636百万円
・間接被害(事業所の営業停止被害、応急対策被害等)	544百万円
・残存価値	41百万円

※費用対効果

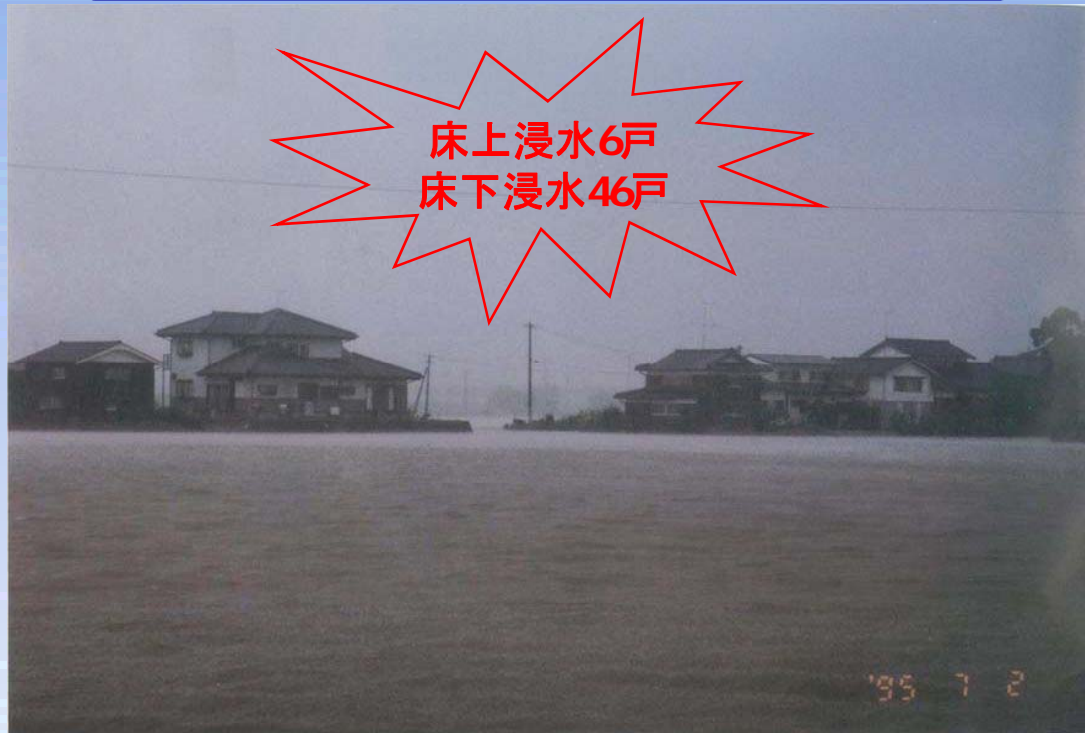
$$B/C = 8, 320 / 6, 239 = 1. 3$$

平成2年7月 梅雨前線豪雨 川添川

連続雨量716mm 最大日雨量453mm 時間最大雨量75mm



平成7年7月 梅雨前線豪雨 川添川



下流部完了区間状況



上流部未完了区間状況



今後の川添川総合流域防災事業の継続について

☆河川改修の効果☆

- ①治水安全度の向上
- ②平成2年7月洪水による
浸水被害 593戸
浸水面積 110haの軽減
- ③地域住民の安心・安全の確保

☆今後の事業展開☆

- ・事業を継続し、早期完成を図りたい